糸魚川市駅北大火10年事業

1　目的

糸魚川市駅北大火の発生から10年の節目を迎えるにあたり、火災の記憶を風化させることなく、二度とこのような大火を発生させないために、シンポジウムと消防演習を二日間にわたり実施する。

2　シンポジウム

⑴　日時　　令和８年12月19日（土）　午後１時から午後４時

⑵　会場　　糸魚川市民会館　大ホール

⑶　内容　　ア　基調講演　　NPO法人日本防火技術者協会理事長　関澤　愛　様

イ　防災学習発表　　新潟県立糸魚川白嶺高等学校

ウ　トークセッション　　コーディネーター：関澤　愛　様

糸魚川市駅北大火後に国内で発生した大規模火災の輪島市大規模火災、令和７年大船渡市大規模林野火災、大分市佐賀関大規模火災の関係者が一同に集まり、二度と大規模火災を発生させないために、防火対策等について意見を出し合う。

エ　大規模火災ゼロ宣言

3　消防演習

⑴　日時　　令和８年12月20日（日）　午前９時30分から午前11時30分

⑵　会場　　糸魚川市大町、本町周辺（駅北大火エリア）

⑶　内容　　Ⓐ　市民、自主防災組織による避難、初期消火訓練（自助・共助）

Ⓑ　消防団、消防署の連携による火災防御訓練（公助）

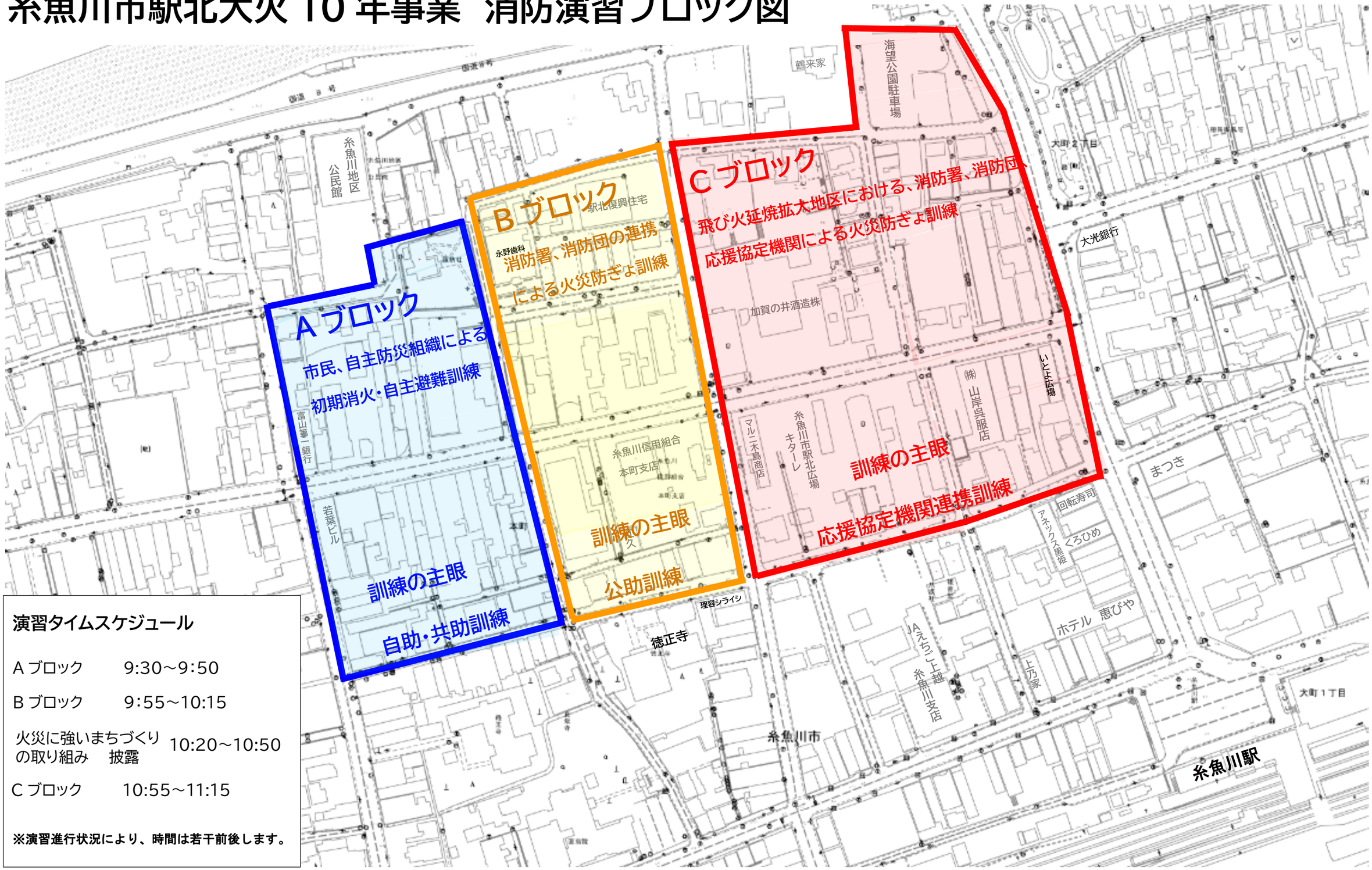
・　Ⓑブロック訓練終了後

「火災に強いまちづくりの取り組み」披露

Ⓒ　消防団、消防署、応援協定機関による火災防御訓練

※　Ⓐブロックから順に訓練を実施する。

糸魚川市駅北大火 10 年事業　消防演習ブロック図



演習タイムスケジュール

A ブロック	9:30～9:50
B ブロック	9:55～10:15
火災に強いまちづくりの取り組み　披露	10:20～10:50
C ブロック	10:55～11:15

※演習進行状況により、時間は若干前後します。

A ブロック演習概要

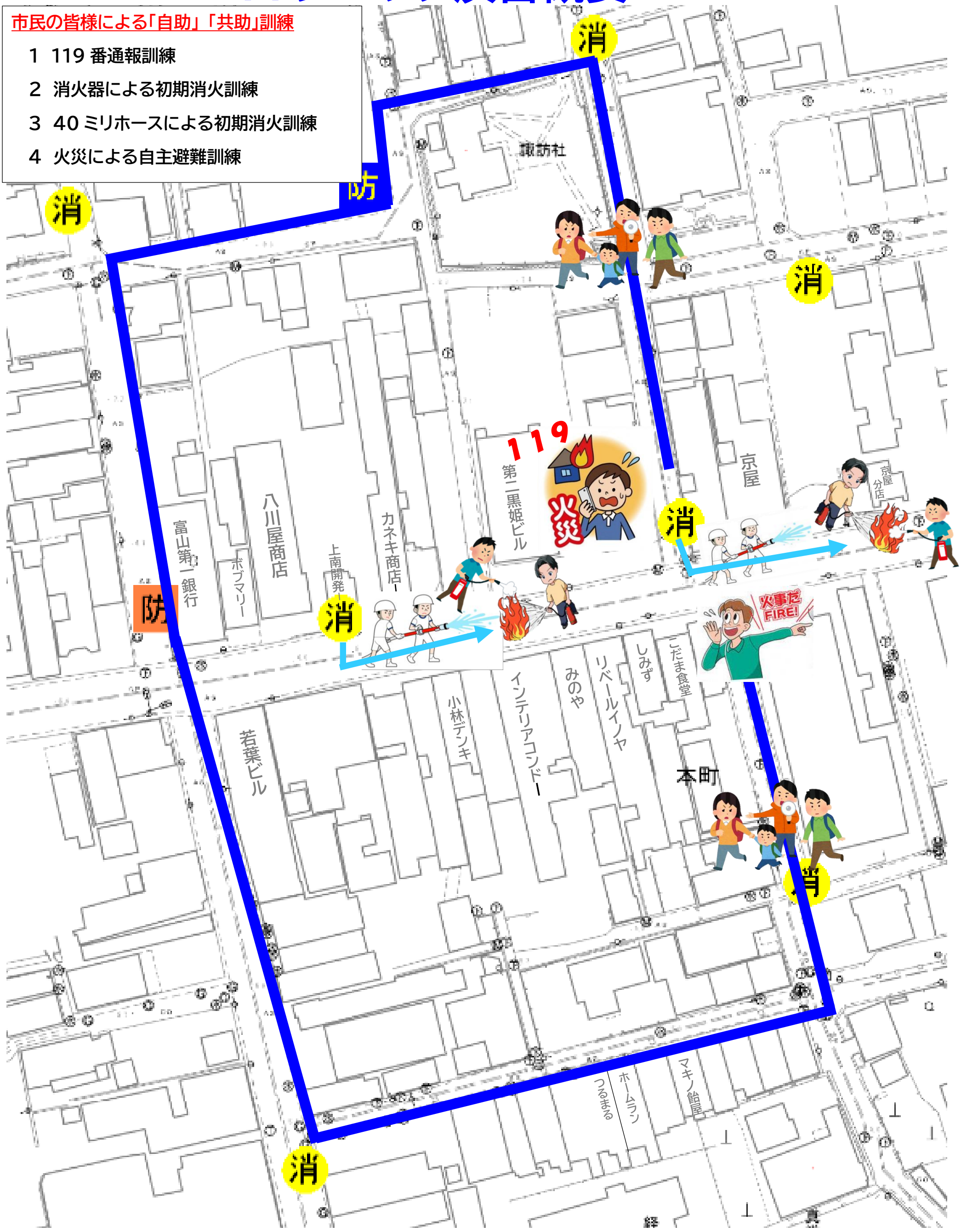
市民の皆様による「自助」「共助」訓練

1　119 番通報訓練

2　消火器による初期消火訓練

3　40 ミリホースによる初期消火訓練

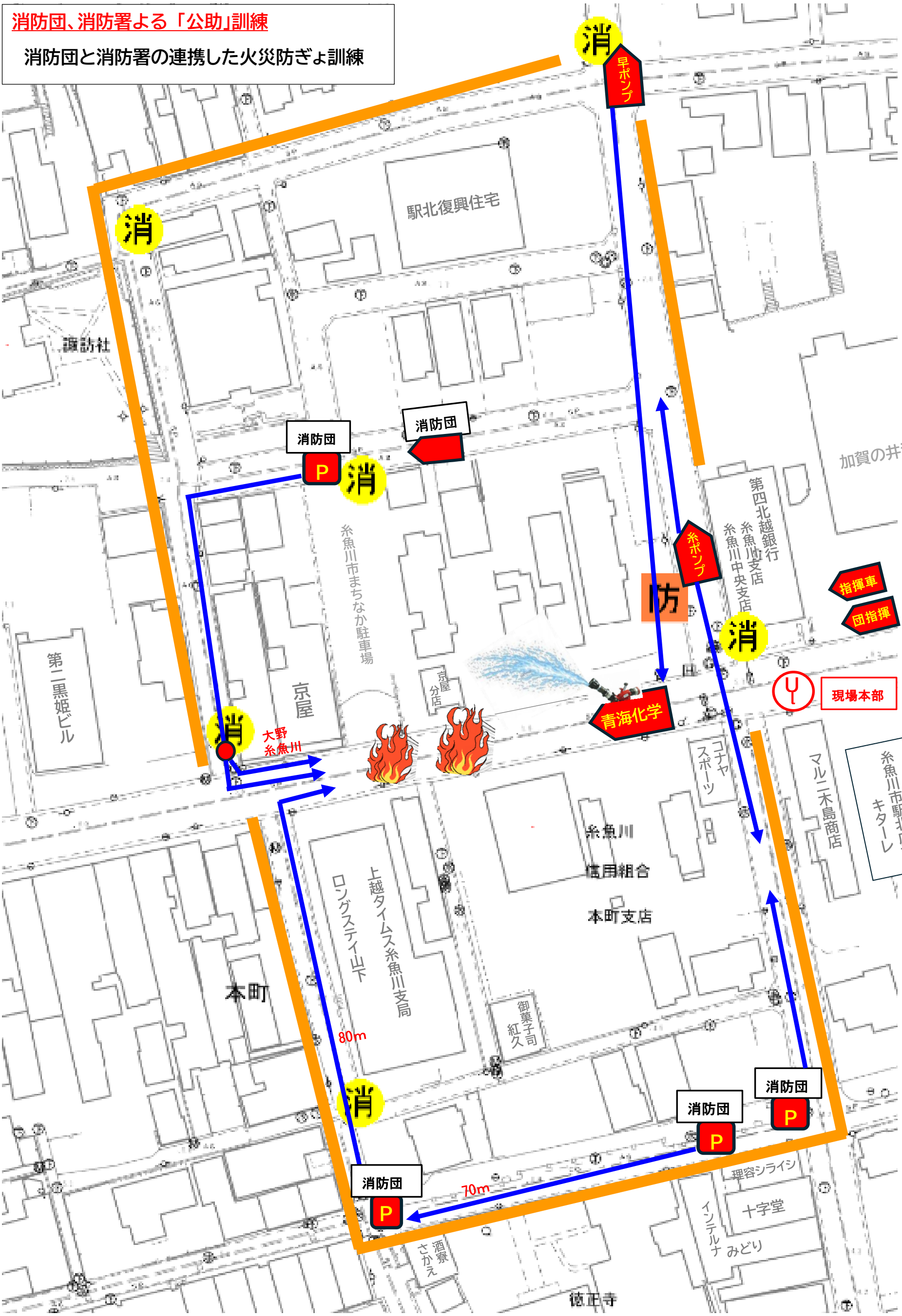
4　火災による自主避難訓練



B ブロック放水隊形図

消防団、消防署よる「公助」訓練

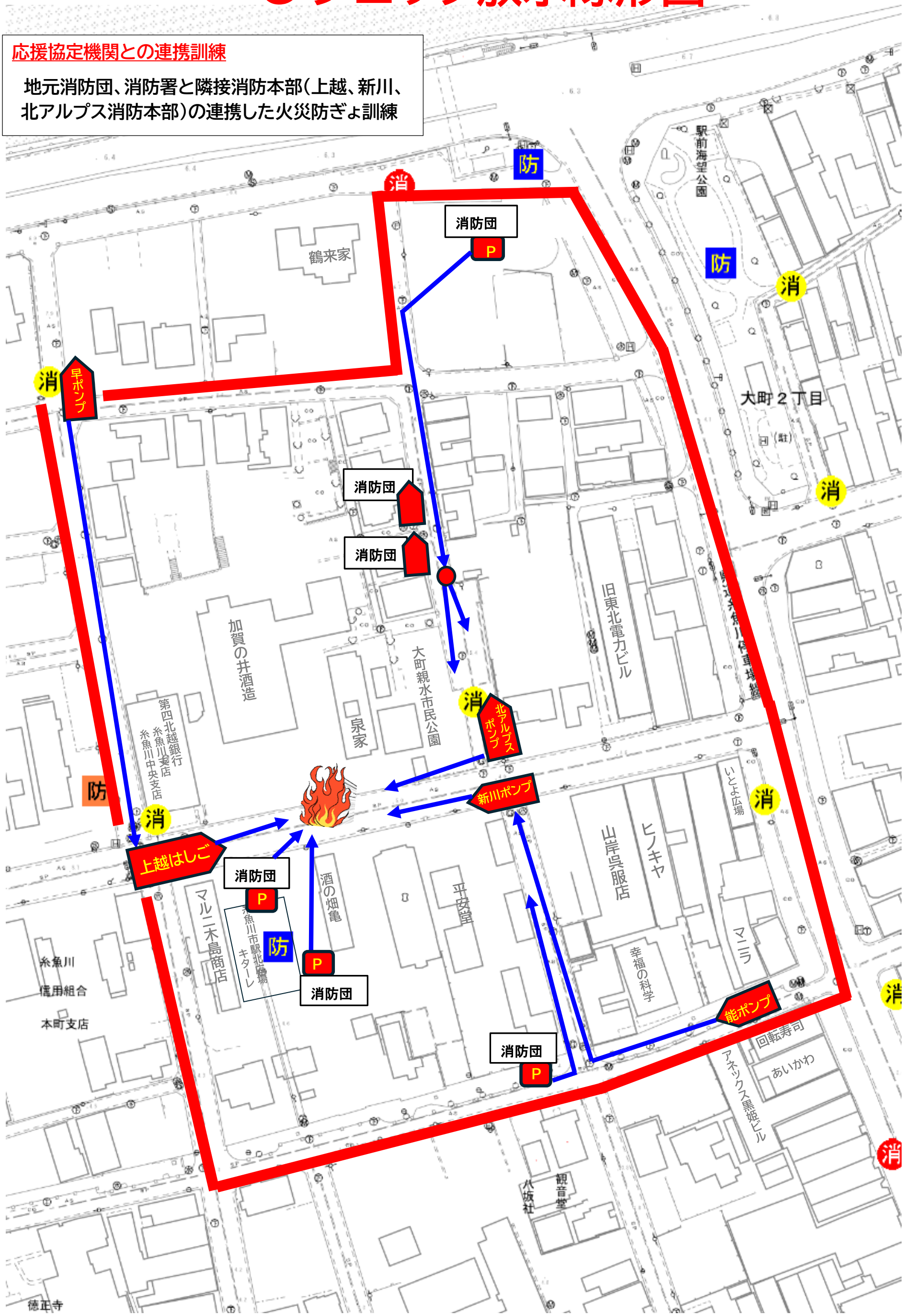
消防団と消防署の連携した火災防ぎょ訓練



Ｃブロック放水隊形図

応援協定機関との連携訓練

地元消防団、消防署と隣接消防本部（上越、新川、北アルプス消防本部）の連携した火災防ぎょ訓練



「火災に強いまちづくりの取り組み」

披露時の放水隊形図



海望公園駐車場エリア

- ・生コンミキサー車と消防団による連携訓練
- ・海望公園駐車場からキターレ 200 トン防火水槽への送水訓練
- ・消雪井戸給水システムによる放水訓練
- ・城之川用水取水口からの取水・放水訓練

キターレ周辺エリア

- ・市民による40ミリホース放水訓練
- ・こども消防隊（中学年）による消火器初期消火訓練
- ・こども消防隊（高学年）による可搬ポンプ初期消火訓練



糸魚川市駅北大火10年事業

令和8年 **12.19**(土) 13:00～16:00 **シンポジウム**
入場無料 オンライン配信予定
会場 糸魚川市民会館大ホール

令和8年 **12.20**(日) 9:30～11:30 **消防演習**
場所 糸魚川市大町地区、本町地区

〈主催〉糸魚川市／糸魚川市消防本部
〈共催〉総務省消防庁　〈後援〉新潟県

〈お問い合わせ〉
糸魚川市消防本部 消防総務課
025-553-0119　fd@city.itoigawa.lg.jp

詳細はこちら